

福島県地域活動団体 情報シート (2017年度)

設立年	2012年 12月	設立後	満5年	法人登記	2012年 12月		
法人格/ふりがな	法人格名		がんばろうふくしま、のうぎょうしゃとうのかい				
団体名	特定非営利活動法人		がんばろう福島、農業者等の会				
代表者氏名	齊藤 登		役職	理事長			
活動拠点 所在地	郵便番号	964-0976					
	住所	福島県二本松市新生町490番地					
団体TEL	0243-24-1001		FAX	0243-24-1536			
URL	http://www.farm-n.jp/		メールアドレス	s@farm-n.jp			
活動エリア	県北						
活動分野 (テーマ)	保健・医療・福祉の増進	まちづくりの推進	観光の振興	農山漁村 中山間地域 職業能力開発・ 雇用機会拡充	学術・文化・ 芸術・スポーツ	環境の保全	災害救助
	国際協力	情報化社会の発展	経済活動の活性化		消費者の保護	中間支援	
団体概要 (定款・会則による 団体のミッション 等)	この法人は、福島第一原発事故の影響により、福島県農業者はかつてない苦境に立たされているという認識のもと、全国あるいは、世界中の福島県農業に対する応援、支援の仲立ちを行うとともに、福島県農業者相互の情報交換、助け合いはもとより、全国の消費者との交流を促進し、「顔の見える関係に風評被害はなし」との考えのもと、交流販売による、安全と信頼に基づく、新時代の農産物流通を実現していく。これにより、「福島県産農産物は世界中でいちばん安全でおいしい」と認められ、福島県農業者に対して、農業を継続発展して営む「希望」を与えることを目的とする。						
直近3年の主な 事業 (実績)	○ネットショップ等ITを使って福島県産農産物の通販 ○首都圏における直販活動 ○農業現場における放射能・風評被害の現状を伝えるスタディファーム ○安全はもちろん「おいしい」農産物をつくる農業技術の向上を目指した研修会の開催等						
今年度主な事業 (取組み)	○上記継続 ○南相馬・川俣町・浪江町 農家連携ふるさと産直ネットワーク事業						
役員・会員	役員	理事/監事	5/1人	正会員	52	個人34/団体18	
前年度収入 (決算)	22,065 千円						
地域へのメッセージ	福島第一原発事故の影響で、風評被害に直面する中、「この危機を農業者自らが克服していかなければならない」との認識で福島県内の複数の農家が協力して、ネットショップを使って消費者に直接県産農産物を送り届ける活動を開始しました。その後、関連するさまざまな事業を実施しています。						

◆いろいろお伺いしました

a. 震災から7年を過ぎ、今後への展望

「風評被害を農業者自らの力で克服する」「全国の消費者、世界中の人々とつながる」「ふくしまで起きたこと、起きていることを世界中に情報発信するとともに、記録化する」ことをミッションにして活動を続けます。

b. 理事会や事務局機能、会計・監査機能の整備

体制は整っています。

c. 資金集め (会費・寄付) や自主事業収入について

自主事業は徐々に拡大しているが、全体事業を支えるには至っていないため、助成金や補助金を利用しています。

d. 法人格の選択及び認定NPO法人・公益法人取得について

認定をめざす予定は今のところありません。

e. 活動への福島の復興の影響

自分たちの活動そのものが復興のためです。